石川県自然史センター

第19回活動交流会・研究発表会プログラム

日　時：令和5年12月2日(土)10：00～12：00
会　場：石川県立自然史資料館教育普及棟２階研修室

◇開会の挨拶　　いしかわ自然史センター理事長　　竹上　勉

◇団体活動・調査研究発表　　10：05～11：45

発表１　石川県における松食い虫被害の顛末　　愛樹技術士研究所　　松枝　章

発表２　塩性植物「ウミミドリ」の調査活動　ポレポレ自然環境観察会　小林　正樹

発表３　豆苗の播種密度が収量に与える影響
笠巻亮佑、米谷遙、髙橋駿介、徳田 響、由田　桃（小松高校）

発表４　伏見川の生物調査と今後の予定
宮野晃輔、鳥谷多緒、安本康平、兵部剛志（金沢錦丘高校）

発表５　能登地方に分布する珪藻土とそこから産出する“長太郎石”の古生物学的な可能性　　石川県立自然史資料館　　桂嘉志浩

◇活動交流会　　11：45～12：00
本日参加している参加者(団体)からの活動紹介など

閉会

備　考　①　各団体等の発表時間は、質疑も含め20分間ほどです。
②　活動交流会では、参加者が所属する自然史団体の活動紹介や研究発表会の感想などがありましたら、お話しいただきます。